



2018年3月11日 御報恩御講の様子



慧光山 法遍寺(えこうざん ほうへんじ)について 住職 近藤道正

法遍寺は静岡県富士宮市にある「多宝富士大日蓮華山大石寺」を総本山とする日蓮正宗の寺院です。日蓮大聖人様の正しき信仰を人々に弘め、ここ愛知地域の全ての人々が真の幸せをつかむ為に、総本山第67世日顕上人が開基となって、昭和57年6月18日法遍院として設立され、平成20年12月23日には改築され、法遍寺となりました。日蓮大聖人の出世の本懐である三大秘法の大御本尊に帰依(きえ)し、破邪顕正の布教活動をさせていただいております。

① 講中のみなさまへ

日蓮大聖人は、謗法によって不幸に陥る国家や人民の将来を憐(あわ)れみ、為政者に対し、三度にわたって「予言」をなされ、蒙古の襲来をはじめとして、そのすべてが的中しました。なぜ的中したのでしょうか。この予言は民衆の将来を憐愍(れんみん)する仏の智解(ちげ)と慈悲による覚(さと)りだからです。大聖人は私たちの幸・不幸の原因や法界の法理(因果)を、すべてご存じなのです。自我憍の最後の経文の「每自作是念・・・」との私たちに向ける仏の慈悲を堅く信じ、勤行の際には嘯みしめて読経することが肝要です。そして自らの魂を向けてする真剣な勤行が、我が身の生活を変貌せしめることを知り、この体験を人に語り共に折伏を実践しましょう。どこまでも報恩と自他の幸福の為に。

② 創価学会に籍を置くみなさまへ

創価学会員の体質として、世間からの批判に対し、これを「学会への嫉妬だ」「法難だ」などと騒ぎ立てる一方で、批判者に対しては「言論の暴力に鉄槌(てつづい)を！」などと言って怨念や怒りをもって攻撃するよう煽(あお)ります。しかし、よく考えて下さい。批判を顧みず、やみくもに敵視し、攻撃する創価学会こそ「独善的」なものであり、「批判拒否」体質なのです。世間の評価に耳を傾け、冷静に判断してください。そして一日も早く創価学会を脱会し、幸福を限りなくひろく、日蓮正宗の信仰に戻るべきです。大聖人の御心に近づくため、法遍寺においでください。

③ 正しい宗教に関心のある皆様へ

人生にとって、努力は極めて大切なものです。なんの努力もせずに、幸せな人生を築けるはずはありません。しかしながら、その努力をより価値あるものに実らせるには、よき指導者の正しい教導に従って努力してこそ、叶うのです。意義ある人生、幸せな家庭、人生の充実した喜び、を持つためには、その基本となる人生についての、最高の指導者である仏の教導に触れることが最も大切です。これは自分の根元に真実の師を得て、その上に幹が育ち、実る果実の姿が、人格や人間性となって現ることを意味します。栄養したたる大樹に成長することを望みませんか。その仏の教導は、ここ日蓮正宗にあります。法遍寺においでください。お待ちしております。

第14号

法遍寺 から大切な 皆様へ

2018年4月1日

日蓮正宗 年間方針

行動の年

法遍寺・天晴寺支部活動方針

人材育成

勇猛果敢の折伏

年間実践テーマ

① 勤行・唱題で折伏達成

功德の源泉

② みんなで声かけ御講参詣

罪障消滅と

折伏成就

③ 支部総登山で育成推進

心身浄化と

功德无量

〒488-0881

愛知県尾張旭市城山町三ツ池6075-1

(TEL:0561-54-9226)

相談無料